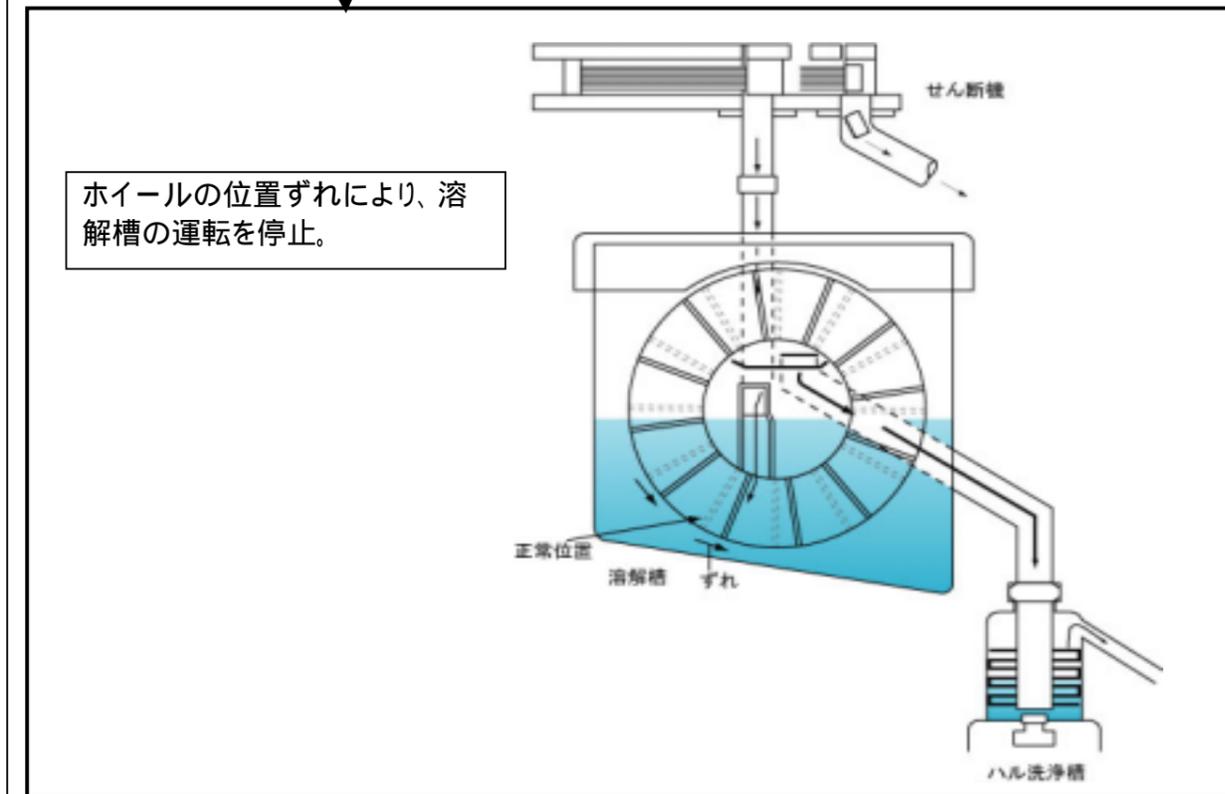
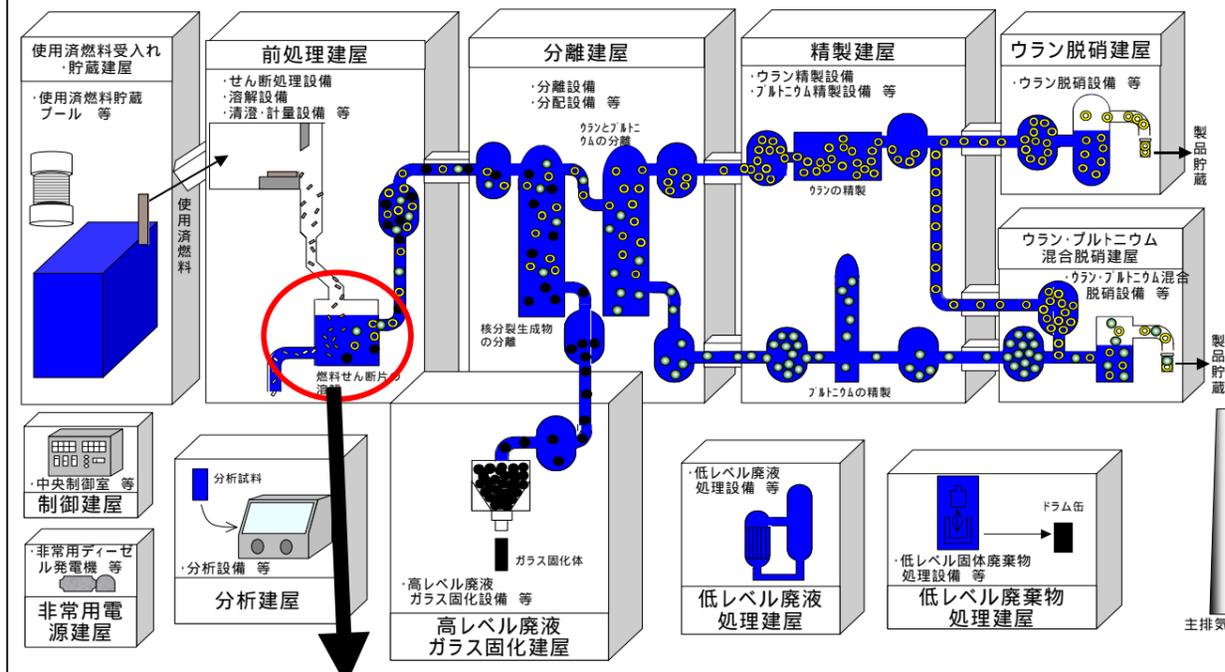


# 再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応

(No.9-02)

<p><b>件名</b></p>	<p>溶解槽ホイールの位置ずれによる溶解槽の運転停止</p>																			
<p><b>事象の概要</b></p> <p>(1) 発生場所: 機器</p> <p>(2) 設備の概要</p> <p>(3) 発生の状況</p> <p>(4) 概要</p> <p>(5) 原因</p>	<p>前処理建屋：溶解槽</p> <p>せん断機にてせん断した燃料片を硝酸に溶解する設備。燃料片を受け入れるバスケット（籠）を円周状に設置したホイールにおいて、燃料を溶解する。</p> <p>溶解槽の運転中 溶解槽ホイールのエンコーダ指示値と回転完了位置を検知するリミットスイッチの位置にわずかなズレが発生し、溶解槽の運転が停止</p> <p>運転を継続するなかで偶発的に発生するホイールの位置ずれ。</p>																			
<p><b>事象による影響</b></p> <p>(1) 工場外への影響</p> <p>(2) 安全性への影響</p> <p>(3) 作業員への影響</p> <p>(4) 他工程への影響</p>	<p><b>工場外への影響は生じない。</b> 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋建屋換気設備が稼働している作業エリア内での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p><b>安全上の問題は生じない。</b> 溶解槽ホイールの回転動作不良に伴い溶解槽が停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。なお、位置決め不調による溶解槽の停止は機器を保護するためであり、安全上の問題に関わるものではない。</p> <p><b>作業員への影響は生じない。</b> 溶解槽ホイールの復旧作業は、セル外からの遠隔作業であり、作業員への影響は生じない。</p> <p><b>上流、下流の工程の運転に影響が生じる。</b> 溶解槽の停止に伴い、せん断機、溶解槽以降の運転に影響が生じる。さらに下流の分離建屋以降の工程は、その中間にある一時的な貯留槽（計量後中間槽）の残液量で運転継続の可否を判断する。</p>																			
<p><b>対応の概要</b></p>	<p>(1) 溶解槽ホイールのエンコーダ指示値を調整する。</p> <p>(2) 定められた操作手順に従い運転を再開する。</p>																			
<p>公表区分*1</p>	<p>毎月集約して月1回公表（ホームページへ掲載）</p>																			
<p>情報区分*1</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <th>A情報</th> <th>B情報</th> <th>C情報</th> <th>ごく軽度な機器故障</th> <th>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</th> <th>不適合等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等						
トラブル情報			運転情報																	
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等															

## 事象概要



ホイールの位置ずれにより、溶解槽の運転を停止。

**復旧方法**

清掃や調整により復旧

**トラブル等に伴う設備への影響範囲**

影響の範囲の設備を停止して復旧

\*1 'A情報':安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、'B情報':事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、'C情報':A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象